

- ◆事業名：シーバード茅ヶ崎 開所式
- 実施日：2014年9月6日(土)
- 会場：神奈川県茅ヶ崎ヘッドランドビーチ

9月6日(土)、20か所目の拠点となる  
「シーバード茅ヶ崎」が開設しました。

9月6日、茅ヶ崎ヘッドランドビーチにおいて、「シーバード茅ヶ崎」の開所式が行われました。

「シーバード茅ヶ崎」は、サーフ90茅ヶ崎と日本水難救済会茅ヶ崎救難所が母体となり、実務運営を担います。開所式は9月に入っても水辺で遊ぶ人たちが多勢いる海岸、水辺のウッドデッキの上で行われました。式典には、神奈川県、茅ヶ崎市、水難救済会、横須賀海上保安部湘南海上保安所、茅ヶ崎市消防本部、茅ヶ崎警察署等の行政・官公庁関係者、地元の漁業協同組合、マリンレジャー関連団体から40余名が出席しました。

「海上保安庁、消防の方々と協力しあい、この湘南の海岸を安全、安心に保てるよう活動していきます」と決意を語るのは、サーフ90茅ヶ崎ライフセービングクラブ・75人のまとめ役である小川恵一郎さん。

また茅ヶ崎市・服部市長も「一年中、多勢の市民がこのビーチに訪れます。さらに今年度中に相模縦貫道路が開通し、これまで以上に多くの方がこの湘南海岸を訪れるでしょう。水辺の安心、安全を確保するために行政と協力して活動をする事をお願いしたい」と期待を込めて挨拶されました。

「シーバード茅ヶ崎」は東西300mに及ぶ茅ヶ崎ヘッドランドビーチが主な活動エリアです。1年を通じて多くの方がこの海岸を利用します。

今後、湘南の3拠点の連携・活躍が期待されます。



式典の様様



認定証書贈呈



茅ヶ崎市・服部市長の挨拶



代表の小川氏の挨拶



安全祈願の神事



9月に入っても多くの方が訪れるビーチ



デモンストレーション



シーバードジャパンは現在全国20拠点で活動中。  
水辺の安全をはじめ、子供たちの水辺教育への貢献など  
水上オートバイでの地域貢献活動を目指しています。



シーバードジャパンは  
4団体の共同プロジェクトです。



公益財団法人  
日本財団

NPO法人  
日本青バイ隊

一般社団法人  
ウォーターリズクマネジメント

NPO法人  
PW安全協会

やさしく乗ろうよ、人も自然も大切に